

## 地域医療支援病院業務報告要旨

### I 概要

医療機関コード	1311514967					
病院名	医療法人財団 荻窪病院					
所在地	東京都杉並区今川3丁目1番24号					
管理者氏名	院長 布袋祐子					
病床数	一般	療養	感染症	精神	結核	合計
	252床	0床	0床	0床	0床	252床
承認年月日	平成29年8月29日					

### II 業務報告

対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
------	--------------------

#### 1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	ア 紹介率80%以上	
紹介率	$\text{①} / (\text{②} - (\text{③} + \text{④} + \text{⑤}))$	81.7 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	12,434 人
	②初診患者数	20,070 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数(初診に限る)	3,726 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数(初診に限る)	1,119 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数(初診に限る)	0 人
逆紹介率	$\text{⑦} / \text{②} - (\text{③} + \text{④} + \text{⑤})$	109.2 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	16,629 人

#### 2 共同利用の実績

##### (1) 共同利用の体制等

利用医師等登録制度の担当者役職	地域連携室 室長
登録医療機関数	216 件
うち開設者と直接関係のない医療機関の数	216 件

##### (2) 共同利用状況

共同利用を行った医療機関の延べ数	94 件
共同診療件数	0 件
高額医療機器共同利用件数	1,650 件
共同利用病床数	5 床
共同利用病床利用率	0.0 %
共同利用可能な医療機器	CT・MRI・超音波診断装置・心電図
共同利用可能な施設等	一般病床5床、内視鏡室、血管造影室、手術室

### 3 救急医療の提供の実績

#### (1) 救急患者数

救急搬送による救急患者数	4,620 ( 3,723 )
救急搬送以外の救急患者数	1,739 ( 1,134 )
合計 (うち初診患者数)	6,359 ( 4,857 )

※括弧内は、初診救急患者数

#### (2) 重症救急患者の受入体制

重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設	<p>24時間救急医療体制を敷いており、重症救急患者に必要な検査・治療に必要な下記の診療施設を有している。 救急処置室、集中治療室、血管撮影室 (2室)、CT室 (2室)、MRI室、一般撮影室 (3室)、X線TV撮影室、内視鏡室 (3室)、手術室 (7室) 心電図室 (2室)、超音波室 (3室)、中央検査室 救急病院等を定める省令 (昭和39年厚生省令第8号) に基づき東京都知事の救急病院の認定を受けている病院</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休日、全夜間診療事業における東京都二次救急医療機関</li> <li>・東京都CCUネットワーク加盟病院</li> <li>・急性大動脈スーパーネットワーク緊急大動脈重点病院</li> <li>・東京都災害拠点病院</li> <li>・エイズ診療拠点病院</li> </ul> <p>・精神疾患領域への対応について 精神疾患或いは精神疾患身体合併症の患者については、医療法人社団じうんどう慈雲堂病院と連携し受入れ態勢を確保。(週1回慈雲堂病院の精神保健指定医による病棟回診を実施)</p>
優先使用可能な病床数	8 床
専用病床数	16 床

#### (3) 通常の当直体制以外における重症救急患者の受入体制状況

通常の当直体制以外における体制確保の有無	有	
	常勤	非常勤
医師数	5人	1人
うち専従数	5人	1人
看護師数 (准看護師含む)	0人	0人
うち専従数	0人	0人
薬剤師数	0人	0人
うち専従数	0人	0人
診療放射線技師数	0人	0人
うち専従数	0人	0人
臨床検査技師数	0人	0人
うち専従数	0人	0人
臨床工学技士数	1人	0人
うち専従数	1人	0人
上記以外の従事者数	0人	0人

#### (4) 救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

#### 4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

##### (1) 研修体制

研修委員会の有無	有
研修委員会の名称	教育研修委員会
研修プログラムの有無	有
研修指導者数	7 人
研修施設	・研修室 床面積：79.167㎡ 設備：プロジェクター・音響・机・椅子 ・食堂 床面積：121.97㎡ 設備：プロジェクター・音響・机・椅子

##### (2) 研修実績

地域の医療従事者への研修会開催回数	22 回
うち医師以外の医療従事者を対象とした研修会	13 回
研修会延べ参加人数	581 人
うち院外のための延べ参加人数	435 人
症例検討会の開催回数	7 回
医学・医療に関する講習会の開催回数	15 回
研修の内容	地域の医師を始めとした医療従事者等を対象とした症例検討会や研修会等を開催、実施している。

#### 5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	事務部長
管理担当者	診療情報室室長・地域連携室室長
診療に関する諸記録の管理方法	【電子媒体】は本館7階サーバー室1及び2で保管、電子カルテシステムにて管理している。 【紙媒体】は入院中の患者分は各病棟、その他は倉庫にて保管、ID番号順、日付順、月別、年度別で管理している。
病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法	管理に関する責任者及び担当者を定め、諸記録を適切に分類して、地域連携室にて保管している

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	事務部長		
閲覧担当者	地域連携室室長		
閲覧方法	閲覧を求められたときは、窓口である地域連携室で申し出を受付、閲覧させる。		
前年度の総閲覧件数			0 件
閲覧者別延べ件数	医師		0 件
	歯科医師		0 件
	地方公共団体		0 件
	その他		0 件

7 委員会の開催実績

委員長の役職等	杉並区医師会 会長		
委員数			12 人
	うち院外		8 人
委員会の開催回数			4 回
委員会の概要	2024年7月29日/2024年10月30日/2025年1月14日/2025年3月26日開催 ・地域医療支援病院承認要件の報告：紹介率、逆紹介率、診療科紹介件数、共同利用実績、救急患者数、救急応需率、病床利用率、病院救急車運航実績、研修会開催状況等報告 ・委員との意見交換		

8 患者相談の実績

相談を行う場所	相談室		
主たる相談対応者	医療安全管理者・社会福祉士・メディエーター		
相談件数			74 件
相談の概要	<p><b>【内訳】</b></p> 職員の対応 : 6 件、待ち時間 : 2 件 要望・提言 : 3 件、その他 : 3 5 件 診療に関する内容 : 1 5 件、会計・金銭に関する内容 : 2 件 暴力・暴言・院内ルール違反 : 1 1 件 <p><b>【改善対策事例】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人情報に配慮して受診案内を連番で呼び出すこととした。</li> <li>・ 各診察室前に部屋番号を明示して受診の円滑を図った。</li> </ul>		

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 (任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	有
評価を行った機関名、評価を受けた時期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価を行った機関名、評価を受けた時期</li> <li>評価機関名：公益財団法人 日本医療機能評価機構</li> <li>最新受審日：2022年1月31日～2月1日</li> <li>機能種別版評価項目：一般病院2 (3rdG:Ver. 1. 1)</li> <li>認定期間：2021年3月19日～2026年3月18日</li> </ul>

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	有
情報発信の方法、内容等の概要	<p>病院ホームページ、病院フェイスブック、病院パンフレット(患者・医療機関用)、広報誌(患者用「荻窪病院だより」・医療機関用「荻窪病院地域連携室News」)、外来待合室お知らせモニター、年報誌(「医療連携のご案内」)</p>

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無	有
退院調整部門の人員体制、取組状況等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・退院調整部門の概要</li> <li>人員構成：専従社会福祉士3名、専従看護師1名、専任看護師1名</li> <li>主な業務：当該社会福祉士及び看護師を中心に、病棟カンファレンスを通じ、患者の主治医ならびに病棟看護師と治療方針や退院目標を共有した後、患者及びその家族と面談し意思確認を行った上で、他施設や医療機関への転院調整、あるいは在宅医療への移行の場合は、退院前カンファレンスによる地域の関係各機関の担当者との情報共有を行うなど必要な退院支援活動を行っている。</li> </ul>

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定	有
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大腿骨頸部骨折地域連携パス</li> <li>週1回、当院より連携先医療機関へ整形外科常勤医を派遣し、パス適用患者の転院後のフォローアップを行うことで、確実な医療連携に取り組んでいる。</li> </ul>